



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

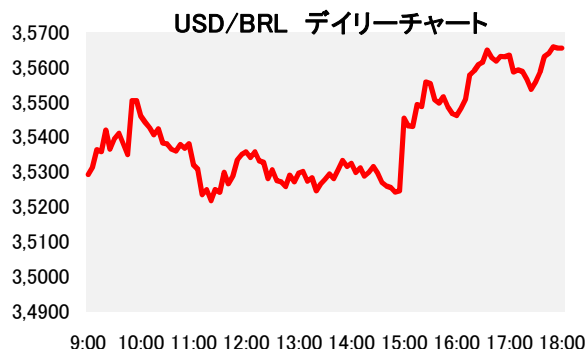
1. マーケット・レート

			5月12日	5月13日	5月16日	5月17日	5月18日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.4830	3.5330	3.5010	3.4880	3.5650	+0.0770
	BRL/JPY	Spot	31.30	30.75	31.15	31.23	30.90	-0.33
	EUR/USD	Spot	1.1374	1.1309	1.1320	1.1316	1.1217	-0.0099
	USD/JPY	Spot	109.01	108.63	109.03	109.13	110.18	+1.05
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	13.731	13.784	13.748	13.792	13.867	+0.075
	Future	1Year(p.a.)	13.118	13.164	13.180	13.236	13.307	+0.071
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.209	2.245	2.252	2.261	2.345	+0.084
	USD	1Year(p.a.)	2.362	2.365	2.446	2.460	2.632	+0.172
株式	Bovespa指数		53.241	51.804	51.803	50.839	50.562	-278
CDS	CDS Brazil 5y		326.60	328.78	328.23	332.75	342.35	+9.60
商品	CRB指数		183.646	182.548	184.584	185.856	185.399	-0.46

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

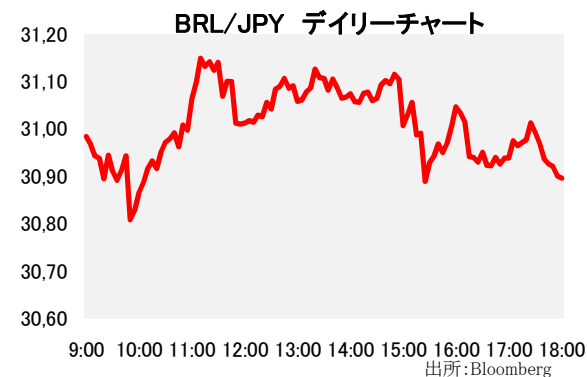
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FIPE CPI-週次	0.41%	0.41%	0.38%
IGP-M Inflation 2nd Preview	0.68%	0.68%	0.30%
(米)MBA住宅ローン申請指数	--	-1.6%	0.4%



3. 要人コメント

メイレス伯財務相	まだ正式には発表されていないが、30億レアル相当の予算削減が可能である
----------	-------------------------------------



4. トピックス

- 伯中銀によるドル買い介入が発表されたことを受けて、本日のレアルは下窓を大きく開けて3.5290で寄り付いた上、3.55台半ばまで下値を拡大した。正午を挟んでやや買い戻される場面が見られるも、FOMC議事録が発表され、大半の政策当局者は経済の改善が続いた場合は6月の利上げが適切であると示唆したことを受けてドルが対主要通貨で大きく上昇、レアルは3.56前半まで売られた。引けにかけてレアルは続落、本日の安値となる3.5680を付け、結局3.5650でクローズした。
- ブラジルの政治面では、テメル暫定政権では407名の下院議員のサポートを得ているとの報道があり、今後の財政調整案等を可決させるのに十分であるとの見方が強まった。また、2016年の財政収支黒字目標は今月の24日に財政委員会及び、下院で投票が行われる予定。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。